

# 交通安全情報



令和6年6月

交通事故

## 緊急対策実施中!

今年の都内での交通事故 死者数は  
**66人 (昨年比20人増加!!)**

(R6.6.12 午後0時現在)

死亡事故の特徴

- ・ **歩行者 29人 昨年比 14人増加!**  
※歩行者の約62%が65歳以上の方です!
- ・ **バイク 19人 昨年比 2人増加!**
- ・ **四輪車 10人 昨年比 9人増加!**

### ドライバーの方へ

- 事故は、安全確認を徹底して行えば防ぐことができます。周りをよく見て、飛び出しなどの危険を予測した運転に努めましょう。
- 横断歩道では、歩行者の横断を最優先してください。

### 歩行者・自転車の方へ

- 「信号を守る」など決められたルールを必ず守りましょう。
- 横断歩道では、車が来ていないことを確かめてから渡りましょう。
- 自転車に乗るときには、必ずヘルメットをかぶりましょう。

### ながらスマホ禁止

ながらスマホしていませんか?  
「ながらスマホ」による死亡・重傷事故が急増しています!  
携帯電話等を使用していると、死亡事故の確率が約4倍になります。  
絶対にやめましょう!

警視庁公認  
交通安全  
情報サイト

交通事故を防ぐ、簡単だけど、効果のある方法が満載!

TOKYO SAFETY ACTION

<https://www.safetyaction.tokyo/>



# 交通安全情報



警視庁交通部

NEW

新しくなりました!

## 自転車安全利用五則



- ① 車道が原則、左側を通行  
歩道は例外、歩行者を優先

自転車は軽車両、自動車の仲間なので車道の左側を走るのが原則です！  
歩道は歩行者が優先です。車道寄りを徐行して、歩行者が多い際は降りて押し歩きましょう。

～自転車で歩道を通行することができるのは～

- 13歳未満の子供や、70歳以上の高齢者、身体が不自由な人が自転車に乗るとき。
- 普通自転車通行可の標識がある場合や、車道を通行する事が危険でやむを得ない場合等 です。

- ② 交差点では信号と一時停止を守って、安全確認

信号や交通標識には自動車やバイクと同様に従わなければなりません！  
信号を守らないと、他の車両や歩行者と衝突し、交通事故の被害者にも加害者にもなる恐れがあります。  
一時停止標識では必ず止まって、左右の安全をしっかりと確認してから進行しましょう。

- ③ 夜間はライトを点灯

無灯火運転は危険です！  
ライトを点灯すると、前方の照射だけでなく、他の車両や歩行者に自転車の存在をアピールでき安全です。

- ④ 飲酒運転は禁止

酒気を帯びて運転することはできません。～飲んだら乗らない！車もバイクも、自転車も！～

- ⑤ ヘルメットを着用

自転車利用者による死亡事故のうち、多くの方が頭部を損傷しています。  
2023年道路交通法の改正により、全ての利用者がヘルメット着用にも努めなければなりません。

自転車も 正しいマナーと 思いやり

警視庁交通部  
特設サイト

交通事故を防ぐ、簡単だけど、効果のある方法が満載！  
**TOKYO SAFETY ACTION**  
<https://www.safetyaction.tokyo/>



# 交通安全情報



警視庁交通部

## ヘルメットは安全性を示す マークの付いたものを使いましょう

SGマーク



一般財団法人  
製品安全協会

JCF公認  
・推奨  
マーク



公益財団法人  
日本自転車競技連盟



CEマーク  
EN1078



欧州標準化委員会  
(EU加盟国等)

CPSCマーク  
1203



アメリカ合衆国  
消費者製品安全委員会

その他

JISマーク  
(日本)

GSマーク  
(ドイツ)  
など

### 交通の方法に関する教則

自転車に乗るときは、**乗車用ヘルメット**をかぶりましょう。  
乗車用ヘルメットは、努めて**SGマークなどの安全性を示す  
マークの付いたもの**を使い、あごひもを確実に締めるなど正  
しく着用しましょう。

交通事故を防ぐ、簡単だけど、効果のある方法が満載!



TOKYO SAFETY ACTION

<https://www.safetyaction.tokyo/>

